報告月日　令和８年　３月　９日
報告者　兼子　美穂

地域医療支援病院運営委員会および地域協議会 議 事 録

開催月日	令和８年　２月　５日（木）書面開催		
開催場所	書面開催		
委員長	寺本　信先生	事務局	総合支援センター：兼子
委員出席者 （敬称略）	〔外部委員〕 寺本　信　（札幌市医師会豊平支部　副支部長） 佐藤　恵　（腎臓内科めぐみクリニック　院長） 岡嶋　真紀　（豊平区役所保健センター　札幌市豊平区保健福祉部長） 佐々木　泉顕　（弁護士法人　佐々木総合法律事務所） 中川　大輔　（札幌薬剤師会　豊平・清田支部長） 向　俊孝　（札幌市民政委員児童委員協議会　理事） 〔当病院職員〕 古家　乾　（JCHO 北海道病院　病院長） 数井　啓藏　（JCHO 北海道病院　副院長兼総合支援センター長） 長　和俊　（JCHO 北海道病院　副院長兼周産期医療センター長） 長井　桂　（JCHO 北海道病院　副院長兼呼吸器内科診療部長） 山我　健　（JCHO 北海道病院　事務部長） 鈴木　千春　（JCHO 北海道病院　看護部長）		
委員欠席者 （敬称略）			
要旨	１．地域医療支援病院実績報告 １）　医療連携・救急・共同利用 4-12 月の紹介率は 66.2%、逆紹介率は 114.5%であり、地域医療支援病院の要件を満たしている。救急搬送の受け入れを積極的に行い、月平均数も上昇している。共同利用については、3 月 27 日～5 月 11 日まで MRI 機器入替工事に伴い受託停止したが、予定通り再開し受け入れている。 （質問）逆紹介率が増加している要因はどのようなものでしょうか （返答）全体的な入院患者数の増加、救急搬送者の積極的な受け入れと治療終了後の逆紹介推進､また今年度９月医師の転職に伴う逆紹介が背景と思われる。 ２）　手術等・研修の実績 ダヴィンチ使用実績は昨年度比より増加している。 地域の医療従事者に向けた研修は 4-12 月で 11 件実施している。 地域住民に向けた研修については、医師とメディカルスタッフが地域に出向き実施した地域講演会を 11 月に今年度 2 回目、1 月に 3 回目を実施しており、またがん患者サロンは今年度 5 回実施している。		

	２．自動精算機導入後の待ち時間について 令和７年６月２日より、自動精算機の運用を開始した。導入前後の待ち時間を調査したところ、15 分以内に会計を終える患者さんが非常に多く、平均値では 5～10 分程度の待ち時間減少があった。 今後も患者サービス向上にむけて取り組みを進める。 （意見）自動精算機は１台だとどうしても列ができてしまい、高齢の患者さんにとっては負担になりかねないため、２台導入は素晴らしいですね。 ３．個室内装改修・料金改定のお知らせ 令和７年 10 月～令和８年４月にかけて個室内装改修を実施している。また令和８年２月より、個室料金を改定とした。 （質問）個室の数はいくつあるか （返答）有料個室は一人部屋 32 室、準特別室 16 室、特別室１室である ４．その他 １）　JCHO 北海道病院　第１回連携医大会開催について 地域医療を支える連携医の先生方との交流の場として、２月 10 日に JCHO 北海道病院連携医大会を開催することとした。当院外科および泌尿器科の講演と意見交換会を予定している。 ２）　外来 Wi-Fi 設置について 患者さんからのご要望と待ち時間の有効活用を考慮し、現在 1 階外来棟で Wi-Fi 工事をすすめている。使用可能になったら掲示物等にてお知らせする。 ３）　とよひら周産期メディカルセンターより産後ケア事業の報告・新生児撮影サービス開始について 令和７年４月より日帰り方産後事業を開始。４回目の利用をした方もいる。 また令和８年１月よりご希望の方に新生児撮影サービスを開始した。出産記念に１枚無料で写真をプレゼントしている。オプションで有料ニューボーンフォトも案内している。 （意見）産後ケア事業は、育児に不慣れでサポートが希薄な産婦が多いため大変有り難く思います。 次回開催　令和８年５月７日（木）18：30～対面開催